

保守とお手入れ

⚠ 注意 必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因になります。

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプが切れていないか？
 - ・ランプがソケットに確実にハマっているか？



- ランプが寿命になると管端が黒くなったり、点滅をくりかえします。早めにお取り替えください。

- 低温時の点灯では、チラツキや点灯の遅れ、照度不足（光束不足）を生じることがありますが故障ではありません。時間の経過と共に、安定器の温度やランプの温度が上昇すれば正常にもどります。

お願い

- ◇器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー・ベンジン・アルコール等揮発物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたら、柔らかい布で仕上げてください。
- ◇ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱の際には、両手で静かに行ってください。
- ◇ぬれた手で器具に触らないでください。



愛情点検

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保管してください。



アフターサービスのお問い合わせ

yamagiwa

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは、「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号
リビナ本館	TEL (03) 3253-5111 (代表)
東京営業部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号
	TEL (03) 3253-5143 (代表)
外商営業本部	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号
	TEL (03) 3253-5150 (代表)
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地
	TEL (011) 221-1321 (代表)
仙台営業所	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院2丁目1番61号
	TEL (022) 227-1251 (代表)
横浜営業所	〒231-0015 神奈川県横浜市中区尾上町6丁目89番1号
	TEL (045) 664-2871 (代表)
ヤマギワ名古屋	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号
名古屋営業所	TEL (052) 931-2111 (代表)
	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号
	TEL (052) 931-3223 (代表)

ヤマギワ大阪	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号
	TEL (06) 6258-6711 (代表)
近畿営業部	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号
	TEL (06) 6258-6721 (代表)
金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号
	TEL (076) 222-6733 (代表)
高松営業所	〒760-0062 香川県高松市塩上町3丁目8番11号
	TEL (0878) 39-3195 (代表)
広島営業所	〒732-0057 広島県広島市東区二葉の里1丁目1番68号
	TEL (082) 568-5371 (代表)
福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号
	TEL (092) 721-5661 (代表)
宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷6丁目7番16号
	TEL (028) 638-1002
高崎出張所	〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5
	TEL (0273) 62-6920
静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号
	TEL (054) 273-5305

所在地・電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

1080

取扱説明書

LUCE PLAN LANE 95/125

yamagiwa

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げくださり誠にありがとうございます。この説明書をよくごらんのうえ、正しく取り付け、正しくご使用ください。お読みになりましたら、この取扱説明書は大切に保管してください。

- 電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

目次

- 1ページ：照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ：定格表・部品名称と取付方法
- 3ページ：取付寸法・ランプ交換のしかた・照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 4ページ：保守とお手入れ・アフターサービス

照明器具の取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告



火災のおそれがあります

- ◇電源接続の際は、取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。

落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
- ◇器具の取付は、取付ける壁の強度を確認し、質量に耐えられるところに確実に行ってください。強度が不足している場合は、補強工事をしてから取付けてください。
- ◇器具は指定の取付方向に取付けてください。

感電のおそれがあります

- ◇工事が完了するまでは、必ず電源を切っておいてください。
- ◇ランプの取付けの際には、必ず電源を切ってください。
- ◇アース工事は電気設備基準及び内線規定にしたがって確実に行ってください。



火災のおそれがあります

- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。



落下によるけがのおそれがあります

- ◇取付部のまわりに極端な突出部のある所に、器具を取付けしないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を越えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を説明書に従わず無理に引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となります。
- ◇カバー及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇この器具は屋内用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。屋外では使用しないでください。
- 感電・火災の原因となります。
- ◇この器具は調光器に対応していません。調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇アース工事が必要な器具ですので、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具取付の際に、壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたら、この取扱説明書を、必ずお客様へ渡してください。

定格表

カタログ番号	型番タイプ	色種	器具寸法 (高・奥・巾, 単位mm)	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	質量
K-494S・W	V3KB-01Z0-1S・W	S:銀色	83.7・97.2・1250	AC100/200V 50/60Hz	0.32/0.17A	32W	G5 TL5 HE 28W	2.9Kg
K-495S・W	V3KB-02Z8-1S・W	W:白色	83.7・97.2・950		0.25/0.13A	24W	G5 TL5 HE 21W	2.5Kg

本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

部品名称と取付方法

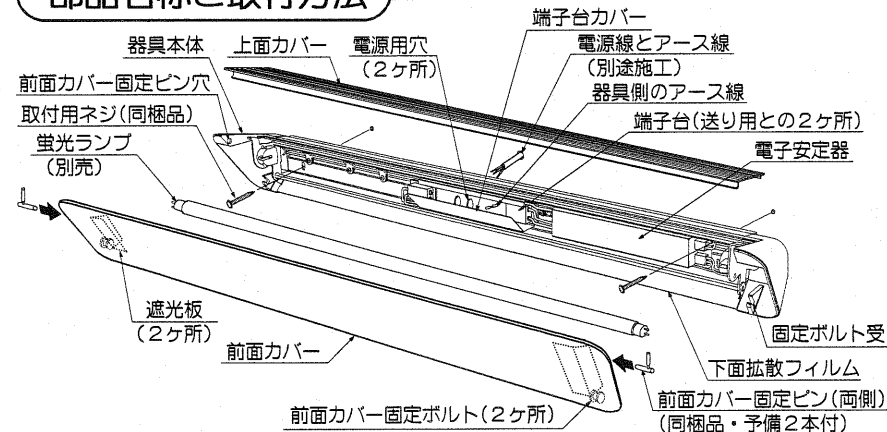
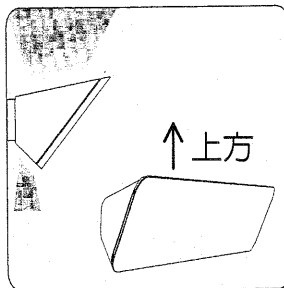
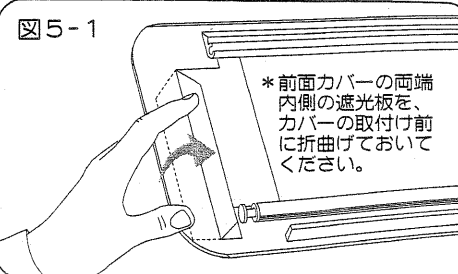
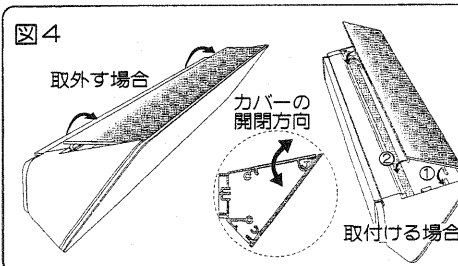
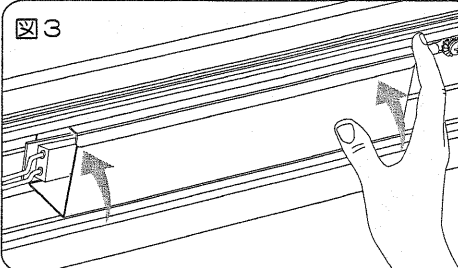
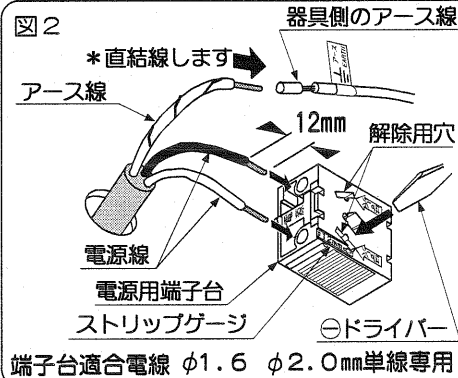


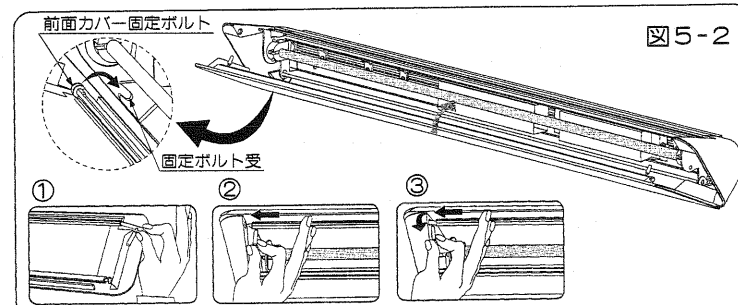
図1



*器具は必ず、上図の方向で取付けてください。

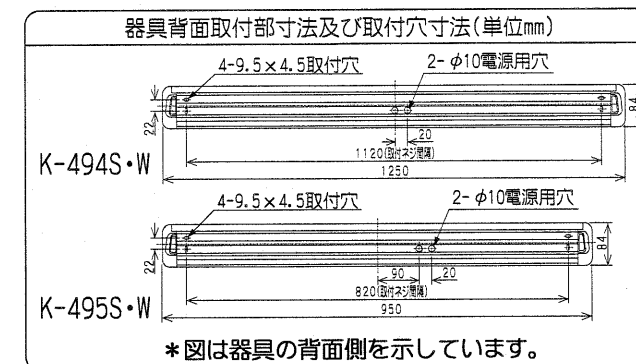


- 安全の確認**
作業を開始する前に、電源が確実に切れていることを確認してください。また、器具を取り付ける壁面に器具質量に充分耐える強度を持っていることを確認してください。不十分な場合はあらかじめ補強工事を行ってください。この器具には、取付け方向がありますのでご注意ください。(図1) 不備がありますと、感電・器具落下の原因となります。
- 電源線とアース線を接続する**
本体内部に電源穴から電源線とアース線を引込み、端子台カバー内側の端子台に(図2)を参照して、電源線を接続してください。アース線は、器具側のアース線に直結してください。(図2) 電線を接続した後、必ず端子台カバーを閉じておいてください。(図3) 不備がありますと、火災・感電・不点灯の原因となります。
- 器具本体を壁面に取付ける**
同梱の取付ネジを使用して、器具本体を壁面に固定します。取付寸法は3ページの「取付寸法」の図を参照してください。取付け箇所は、凹凸のない平坦な壁をお選びください。不備がありますと、器具落下の原因となります。
- ランプを取付ける**
3ページの「ランプ交換のしかた」にしたがって取付けてください。不備がありますと、ランプ破損によるケガ・感電・不点灯の原因となります。
- 前面カバーと上面カバーを取付ける(図4・図5-1・図5-2)**
前面カバーの両端内側にある遮光板は、前面カバーの使用前に折曲げて、起こした状態にしておいてください。(図5-1) 前面カバー内側下方の前面カバー固定ボルトを、器具本体の内部にある、固定ボルト受に掛けてから器具本体に被せて、両端の前面カバー固定ピンを使用し固定します。(図5-2) 上面カバーは、(図4)を参照して、前面カバー側から器具本体側の順番に端からツメを掛けるようにして取付けます。不備がありますと、部品落下の原因となります。



- ①「前面カバー固定ピン」の短い方を外向きにして、「前面カバー」のミゾの両端に挿入します。
- ②「前面カバー固定ピン」に先端を入れて「前面カバー」を固定する。
- ③「前面カバー固定ピン」のツマミ部分を「固定位置」で器具内側に向けて回転させると、「前面カバー」のミゾの両端にある切欠きに収まってピンが意図に反らないようになります。なお、ツマミ部分を器具内側に収めないと、この後に「上面カバー」が取付けられませんのでご注意ください。

取付寸法



■施工のまえにご確認ください。

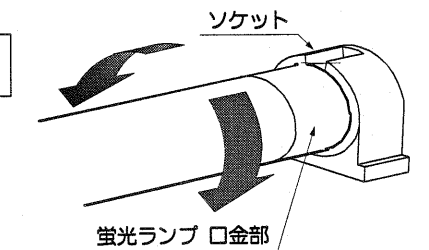
- 取付部の強度は器具の質量に十分耐えられるようにしてください。強度が不足する場合は、あらかじめ補強工事が必要です。不備がありますと器具落下の原因となります。
- 器具は必ず、凹凸のない平坦な壁に設置してください。

ランプ交換のしかた

△ 注意 必ず電源を切って約10分待ってから必ず電源を切ってください。感電・やけどの原因になります。

適合ランプ	
K-494S・W	G5□金 TL5 蛍光灯 HE 28W
K-495S・W	G5□金 TL5 蛍光灯 HE 21W

- 2ページの「部品名称と取付方法」を参照して、逆の手順を行って、上面カバーと前面カバーを取外してから、ランプ交換してください。交換が終わりましたら、上面カバーと前面カバーをもと通りに取付けます。不備がありますと、器具落下のおそれがあります。
- 必ず上記の適合ランプを使用してください。誤って使用しますと、火災・不点灯・器具の破損のおそれがあります。



ソケットは回転式です。90°ランプを回して着脱します。

※細い蛍光管につきランプのお取り扱いには、充分にご注意願います。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

△ 警告

!	感電・火災のおそれがあります ◇ランプの交換や、器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	感電・火災のおそれがあります ◇異常時(煙が出たり、変な臭いがする時)には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください。	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物(金属類や燃えやすい物等)を差し込まないでください。
⊘	感電・火災のおそれがあります ◇点灯中及び消灯直後の器具本体、ランプにさわらないでください。	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。	

△ 注意

- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具の落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇カバー類やランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に(6ヶ月に1回程度)清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落、コードの痛みがないかお調べください。
- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。